

# 6月号 広報みぶ



町の花 ゆうがお

発行 栃木県壬生町 昭和55年 6月15日



## 国体開催キャンペーン

栃の国体開催 150日前キャンペーンが、5月20日行われました。壬生小坂道場と国体県国体競技場が、中央女民部から旗手通り。県道、警察官民部を往復し、一方通行道路を北止するコースをパレードしました。

途中、県民壬生支所前で待機していた県警署民部が、大ぜいの町民を前にして栃の国体マーチを演奏し、子どもを激励し、また県民民部民部による相模祭り、国体旗りをどかめられ、国体ムードを盛り上げました。





## 国と郷土を考える

国勢調査のはなし ④

国勢調査は「紙で勝負する」といわれます。もちろん、全国約七十五万人の調査員のご苦労なしに成果はあげられますが、四千万万枚の調査票は、まぎれもない「紙」です。

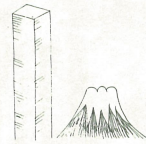
ところで、一回の調査に、どれくらいの紙を使うのでしょうか。調査票一枚の厚さは〇・一五ミリにすぎませんが、今回全国で使われる四千万万枚を積み重ねると、富士山の約一・八倍の六千八百八十五メートルになります。

また、調査票一枚の大きさは、タテ三六センチ四ミリ、ヨコ二一センチ七ミリ、四千五百枚をタテに一直線に並べたとき、約一万六千二百八十キロとなり、東京サンフランシスコ間の飛行距離四千四百四十五キロの約四倍にもなります。

この膨大な「紙」——調査票は先式読取装置

富士山の1.8倍——  
調査票4,500万枚

置によつて集計され、国勢調査報告のほか、人口の増減



獨協医大歯学部は、歯学部設置の促進委員会設置の早期実現のため、早期実現の決議がなされている。歯学部設置の促進委員会設置の早期実現の決議がなされている。歯学部設置の促進委員会設置の早期実現の決議がなされている。

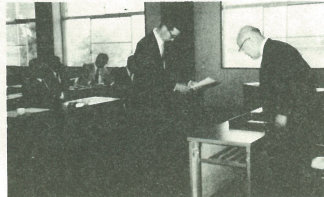
## 獨協医大歯学部設置促進

早期実現のため促進委員会設置

歯学部設置の促進委員会設置の早期実現の決議がなされている。歯学部設置の促進委員会設置の早期実現の決議がなされている。歯学部設置の促進委員会設置の早期実現の決議がなされている。

今後、町町議会議と促進委員会が一体となり、町民運動、県民運動として進めていきます。関係者のご理解と協力を願います。

委員を受け取る高田議長



# 交通ルール無視や 安全意識の欠如が原因

死亡事故抑止に緊急対策推進協議会発足



総合的な交通安全対策を検討する(役場正庁)

「交通安全は家庭から」を中心とした交通安全意識の高揚をはかり、死亡事故ゼロを達成しようとする、町民交通安全対策推進協議会が5月21日、役場正庁で開催されました。

協議会には佐藤正幸町長を会長に、町議会正副議長、交通安全協会正副会長、支部長、交通安全協会の各団体の代表者など、約四十名が参加しました。

県内の昨年中の交通事故は、件数、死者、負傷者とも減りつつありますが、本町では件数、死者、負傷者とも前年を上回っています。死者は、一昨年の一から昨年は五名と激増し、人口十万人当たり死亡率は、昨年度二十三中町中ワースト十位と不名誉な事態となっております。

昭和五十五年度の交通事故死亡事故抑止町に指定を受けました。

本町の死亡事故は、運転者に原因があるものがすべてで、飲酒運転など無謀運転によるものが多く、基本的な交通ルールの無視や安全意識の低さが問題であります。このままでは、さらに死亡事故多発が懸念されます。

このような情勢から、人命尊重、人間優先のため、この協議会を中心に関係機関が一体となって、次に掲げる総合的な交通安全対策を強力に推進し、また町民一人ひとりがそれぞれの立場において交通安全事故防止に努め、死亡事故を抑止したいものです。

交通安全意識の高揚  
一 交通安全教育の推進  
二 交通安全教育の推進  
三 交通安全教育の推進

死亡事故の特徴  
昨年度本町内で四件(死亡者五人)の死亡事故がありました。その特徴は、一、年齢別では二十代が三人、三十代が一人、四十代が一人、その事故原因は、飲酒運転等による速度過大、三、わき見運転一人となっており、いずれも夜間に発生しています。

見えて聞いて よく考えて この一票  
6月22日は衆議院議員総選挙ならびに参議院議員通常選挙の投票日です  
〇〇〇〇〇 投票は午前7時〜午後6時まで 〇〇〇〇〇  
今度の選挙は、衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査、参議院議員通常選挙の地方区と全国区の四種類の投票が行われます

7月は「健康管理の月」です







## ぼくらのコーナー

「うーい、ピーン。」  
とふさの音がした。前  
がくそくそ動き出し、  
ぼくも少しづつ少しず  
つ進んだ。さしいしは

「うーい、ピーン。」  
とふさの音がした。前  
がくそくそ動き出し、  
ぼくも少しづつ少しず  
つ進んだ。さしいしは

「うーい、ピーン。」  
とふさの音がした。前  
がくそくそ動き出し、  
ぼくも少しづつ少しず  
つ進んだ。さしいしは



# 守れなかった やくそく

壬生東小三年  
高山 慎也

「朝よ、おきなさい。」  
いつものお母さんの声がした。で  
もぼくは、おきるのがいやだった。  
今日は、足や体がヒリヒリしてい  
るからだ。  
「きのうの体育の時間のことだ。」  
「こんどは前の人のかたにつかま  
って、イモレースをしなさい」と  
という先生の声があった。(よし、と  
なりの組になんかまけるのか)と  
思っている。  
「やくそくを言います。」  
「ぜんぜん前の人とは  
なれないこともしは  
ざらねえ、そほうさ  
ざとび」  
と先生が言った。えっ、  
そんなのないよと思  
っているとき、その間に  
もつ  
「うーい、ピーン。」  
とふさの音がした。前  
がくそくそ動き出し、  
ぼくも少しづつ少しず  
つ進んだ。さしいしは

「朝よ、おきなさい。」  
いつものお母さんの声がした。で  
もぼくは、おきるのがいやだった。  
今日は、足や体がヒリヒリしてい  
るからだ。  
「きのうの体育の時間のことだ。」  
「こんどは前の人のかたにつかま  
って、イモレースをしなさい」と  
という先生の声があった。(よし、と  
なりの組になんかまけるのか)と  
思っている。  
「やくそくを言います。」  
「ぜんぜん前の人とは  
なれないこともしは  
ざらねえ、そほうさ  
ざとび」  
と先生が言った。えっ、  
そんなのないよと思  
っているとき、その間に  
もつ  
「うーい、ピーン。」  
とふさの音がした。前  
がくそくそ動き出し、  
ぼくも少しづつ少しず  
つ進んだ。さしいしは



# 遠足

壬生東小六年  
早乙女 誠

「朝よ、おきなさい。」  
いつものお母さんの声がした。で  
もぼくは、おきるのがいやだった。  
今日は、足や体がヒリヒリしてい  
るからだ。  
「きのうの体育の時間のことだ。」  
「こんどは前の人のかたにつかま  
って、イモレースをしなさい」と  
という先生の声があった。(よし、と  
なりの組になんかまけるのか)と  
思っている。  
「やくそくを言います。」  
「ぜんぜん前の人とは  
なれないこともしは  
ざらねえ、そほうさ  
ざとび」  
と先生が言った。えっ、  
そんなのないよと思  
っているとき、その間に  
もつ  
「うーい、ピーン。」  
とふさの音がした。前  
がくそくそ動き出し、  
ぼくも少しづつ少しず  
つ進んだ。さしいしは

「朝よ、おきなさい。」  
いつものお母さんの声がした。で  
もぼくは、おきるのがいやだった。  
今日は、足や体がヒリヒリしてい  
るからだ。  
「きのうの体育の時間のことだ。」  
「こんどは前の人のかたにつかま  
って、イモレースをしなさい」と  
という先生の声があった。(よし、と  
なりの組になんかまけるのか)と  
思っている。  
「やくそくを言います。」  
「ぜんぜん前の人とは  
なれないこともしは  
ざらねえ、そほうさ  
ざとび」  
と先生が言った。えっ、  
そんなのないよと思  
っているとき、その間に  
もつ  
「うーい、ピーン。」  
とふさの音がした。前  
がくそくそ動き出し、  
ぼくも少しづつ少しず  
つ進んだ。さしいしは

## カメラスケッチ



優勝した女子バスケットボール

## 惜しくも総合準優勝

第32回下都賀郡民体育祭

下都賀郡体育協会、町村会および各町教育委員会  
主催による第32回下都賀郡民体育祭は、5月2日、  
18日、25日の3日間になつて、岩舟町を会場に熱  
戦がくりひろげられました。

その結果、壬生町は、バスケットボール(女子)、  
婦人バレーボール、ソフトボールが優勝、サッカー、  
卓球が2位に入るなど健闘しました。

この体育祭は例年、7月、8月に行われていま  
すが、今年は国体開催年であり時期を繰りあげ実施  
したことから、過去6連勝の実績をもつ水泳が行われ  
なかったこともあって惜しくも総合で準優勝でした。

優勝=大平町  
準優勝=壬生町  
第三位=石橋町

以下都賀町、野木町、藤岡町  
国分寺町、岩舟町

## 暴走族対策懇談会開く

家族ぐるみ、地域ぐるみで追放

藤井

道路交通法の改正により、一時なりをひそめていた暴走族の活動  
が再び活発化している昨今、藤井地区では、5月12日、藤井地区公  
民館で暴走族対策のための懇談会を開きました。

最近、各地で暴走族の暴走行為が相次ぎ社会問題化していること  
から、地域から家庭からそのような人を出さないように、そして健  
全な青少年を育成しようということで開催されたものです。

懇談会には、地元のPTAや子供育成会、防犯組合役員、青年団  
および自治会の人たちなど約50名が出席し、栃木警察署鈴木交通課長さんの「暴走族  
について」と高沢防犯課長さんの「少年非行防止について」のお話を聞きました。

最近の暴走族は、大型化しており、栃木地区、壬生地区に多い例は、対向車線関係  
なしに道路いっぱいに広がって走る「広がり通行」や仲間以外の一般車輛を取り囲んで  
走る「巻き込み通行。および「蛇行通行」や「交互追越走」や「信号無視」など一定区間の周囲。  
などがあります。また、構成員の年齢も低年齢化し、15歳〜19歳の学校や職場がおも  
ろくないといった人たちが多いようです。

懇談会のあと、集まった人々による意見交換が行われ、家族ぐるみ、地域ぐる  
みの盛り上がりからこれらを追放しようということになりました。

6月6日〜8日、中安公民館で  
行われたさつち展示会

## 相談

あれこれ

## 育児相談

とき、ところ

7月28日(月) 南大飼地区公民館  
7月29日(火) 壬生中央公民館  
時間はいずれも午前10時〜12時  
内容 乳幼児の育児全般の相談  
身体測定、しつけ等について保  
健婦が相談に応じます。

## 心配ごと相談

毎週火曜日に心配ごと相談所を  
開いています。秘密は固く守りま  
す。お気軽に相談ください。  
7月1日 役場日本間  
7月8日 母子健康センター会  
議室  
7月15日 役場日本間  
7月22日 南大飼地区公民館  
時間は 午前10時〜午後3時

## 交通事故相談

とき  
月・水・木曜と第一・第三金曜  
時間は午前9時〜午後4時  
ところ  
町南民センター(栃木市神田  
町六 下都賀庁舎内)  
電話05665

## 消費生活苦情相談

毎月第一金曜日に相談所を開い  
ています。  
品買表示やフェル、レシート、  
現物などを持参すると効果的です。  
とき 7月4日  
午前10時〜午後3時  
ところ 役場 相談室

## 中小企業金融相談

毎月第一金曜日に金融相談所を  
開いて、ぜひお出掛けください。  
とき 7月4日  
午前10時〜午後3時  
ところ 役場 相談室

たばこは町内で  
買いましょ

7月の休日当番医  
診療時間は午前9時〜午後4時  
まで、当番医師の往診はできませ  
ん。

6日 木村 医院 仲通町  
13日 小倉外科医院 上通町  
20日 渡辺 医院 上稲葉  
27日 薬田 医院 緑町一  
2112



